

式典実施計画掲載内容及び作成方法

○ 日本のひなた宮崎 国スポ式典実施計画

| 掲載内容 | 作成方法 |
|---|--|
| I 概要 | |
| 1 日本のひなた宮崎 国スポの概要 2 式典の概要 | 甲から指示のあった「式典基本計画」の掲載内容を記載する。 |
| II 総合開・閉会式共通項目 | |
| 1 実施本部体制 | 会場配置図等を参考に専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議した内容を記載する。 |
| 2 式典班業務内容 | |
| 3 通信連絡システム計画 | |
| 4 旗掲揚計画 | |
| 5 炬火計画 | 「式典基本計画」の基本的な考え方及び炬火イベント基本方針に基づき、専門的、技術的なノウハウを生かしたアイデアの提案を行い、炬火イベント内容について甲と協議の上、内容を記載する。 |
| 6 会場内外からの積極的な観覧・出演計画 ※OP・EPにおける一般観覧者（会場内外）、招待者等が参加できるイベントの検討も含む。 | 式典の会場内や会場以外の場所からの参加（出演、観覧等）の考え方や方法について、甲と協議の上、内容を記載する。 ※本内容は、式典会場の一般観覧客が受け身でなく、競技中の選手を応援するように式典に関わり、みんなで式典をつくり盛り上げることを意味する。 |
| 7 暑熱対策計画 | 一番暑い時間帯を避けた開催や、役員・選手団及び観覧者の暑熱対策について、甲と協議した内容を記載する。 |
| III 総合開会式 | |
| 1 次第 | アスリートファーストの視点に立った、専門的、技術的なノウハウを生かした簡素化等の方策を検討し、甲と協議した内容を記載する。また、式典（開式通告から閉式通告まで）の時間が確実に60分以内となるよう留意すること。 |
| 2 全体スケジュール | 次第を基に、アスリートファーストの視点に立ったスケジュールを記載する。 |
| 3 参加者スケジュール | 次第及び会場配置図に合わせて、甲が提示する輸送等の考え方を考慮し、アスリートファーストの視点に立った出演者、役員・選手団、観覧者、実施本部員の参加者スケジュールを記載する。 ※次第、会場配置図、甲が提示する警備・輸送等の考え方を考慮して立案する。 |
| 4 会場配置図 | 専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容を盛り込み、会場の使用について、ゾーニングの上、記載する。 |

| | |
|-----------------------------|--|
| | ※甲が提示する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備基本計画」を基に立案する。 |
| 5 動線計画 | 会場配置図のゾーニングを基に、甲と協議の上、出演団体別の控所の使用や出演者の動線を記載する。 ※甲が提示する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備基本計画」を基に立案する。 |
| 6 役員・選手団入退場計画 | 都道府県の役員・選手団それぞれに光が当たり、選手自身が楽しめる場としつつも、負担にならないアスリートファーストの視点に立った入退場について、専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、入退場形態、進行方法、整列等、効率的な入退場方法等について甲と協議の上、記載する。なお、役員、選手団の参集範囲は甲が設定する。 |
| 7 映像計画 | 次第に合わせて、スクリーンに投影する映像の内容を記載する。その際、会場内の大型ビジョン等への映像装置のほか、会場の構造物・設備等の設置物への投影、選手や観覧者のデバイスへの放映、ライブ中継など多様なものを検討すること。 |
| 8 式典音楽の概要 | 使用曲の演出、音楽隊編成、服飾デザイン等について、式典専門委員会、式典音楽部会及び甲と協議の上、記載する。 |
| 9 オープニングプログラム計画 方向性、構成 | 専門的・技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容に基づき、方向性や構成等を記載する。 |
| 10 炬火の入場・点火の概要 | 効果的な炬火の入場・点火の演出方法等についてアイデアを提案し、甲と協議の上、記載する。 |
| 11 式典演技の概要 演技テーマ、演技構想、展開 | 「式典基本計画」の基本的な考え方にに基づき、専門的、技術的なノウハウを生かし、アイデアの提案を行い、演技テーマ、演技構想、展開について、式典専門委員会、式典演技部会及び甲と協議の上、記載する。 |
| 12 エンディングプログラム計画 方向性、構成 | 専門的・技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容に基づき、方向性や構成等を記載する。 |
| 13 荒天時計画 | 甲から指示のあった内容を記載する。 |

| IV 総合閉会式 | |
|----------------------------|--|
| 1 次第 | アスリートファーストの視点に立った、専門的、技術的なノウハウを生かした簡素化等の方策を検討し、甲と協議した内容を記載する。また、式典（開式通告から閉式通告まで）の時間が確実に60分以内となるよう留意すること。 |
| 2 全体スケジュール | 次第を基に、アスリートファーストの視点に立ったスケジュールを記載する。 |
| 3 参加者スケジュール | 次第及び会場配置図に合わせて、甲が提示する輸送等の考え方を考慮し、アスリートファーストの視点に立った出演者、役員・選手団、観覧者、実施本部員の参加者スケジュールを記載する。 ※次第、会場配置図、甲が提示する警備・輸送等の考え方を考慮して立案する。 |
| 4 会場配置図 | 専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容を盛り込み、会場の使用について、ゾーニングの上、記載する。 ※甲が提示する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備基本計画」を基に立案する。 |
| 5 動線計画 | 会場配置図のゾーニングを基に、甲と協議の上、出演団体別の控所の使用や出演者の動線を記載する。 ※甲が提示する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備基本計画」を基に立案する。 |
| 6 役員・選手団入退場計画 | 都道府県の役員・選手団それぞれに光が当たり、選手自身が楽しめる場としつつも、負担にならないアスリートファーストの視点に立った入退場について、専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、入退場形態、進行方法、整列等、効率的な入場方法について甲と協議の上、記載する。 |
| 7 映像計画 | 次第に合わせて、スクリーン等に投影する映像の内容を記載する。その際、会場内の大型ビジョン等への映像装置のほか、会場の構造物・設備等の設置物への投影、選手や観覧者のデバイスへの放映、ライブ中継など多様なものを検討すること。 |
| 8 式典音楽の概要 | 使用曲の演出、音楽隊編成等について、式典専門委員会、式典音楽部会及び甲と協議の上、記載する。 |
| 9 炬火の分火・納火の概要 | 効果的な炬火の分火・納火の演出方法についてアイデアを提案し、甲と協議の上、記載する。 |
| 10 オープニングプログラム計画 方向性、構成 | 専門的・技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容に基づき、方向性や構成等を記載する。 |
| 11 荒天時計画 | 甲から指示のあった内容を記載する。 |

○ 日本のひなた宮崎 障スポ式典実施計画

| 掲載内容 | 作成方法 |
|---|--|
| I 概要 | |
| 1 日本のひなた宮崎 障スポの概要 2 式典の概要 | 甲から指示のあった「式典基本計画」の掲載内容を記載する。 |
| II 開・閉会式共通項目 | |
| 1 実施本部体制 | 会場配置図等を参考に専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議した内容を記載する。 |
| 2 式典班業務内容 | |
| 3 通信連絡システム計画 | |
| 4 旗掲揚計画 | |
| 5 炬火計画 | 「式典基本計画」の基本的な考え方及び炬火イベント基本方針に基づき、専門的、技術的なノウハウを生かしたアイデアの提案を行い、炬火イベント内容について甲と協議の上、内容を記載する。 |
| 6 会場内外からの積極的な観覧・出演計画 ※OP・EPにおける一般観覧者（会場内外）、招待者等が参加できるイベントの検討も含む。 | 式典の会場内や会場以外の場所からの参加（出演、観覧等）の考え方や方法について、甲と協議の上、内容を記載する。 ※本内容は、式典会場の一般観覧客が受け身でなく、競技中の選手を応援するように式典に関わり、みんなで式典をつくり盛り上げることを意味する。 |
| 7 暑熱対策計画 | 一番暑い時間帯を避けた開催や、役員・選手団及び観覧者の暑熱対策について、甲と協議した内容を記載する。 |
| III 開会式 | |
| 1 次第 | アスリートファーストの視点に立った、専門的、技術的なノウハウを生かした簡素化等の方策を検討し、甲と協議した内容を記載する。また、式典（開式通告から閉式通告まで）の時間が確実に60分以内となるよう留意すること。 |
| 2 全体スケジュール | 次第を基に、アスリートファーストの視点に立ったスケジュールを記載する。 |
| 3 参加者スケジュール | 次第及び会場配置図に合わせて、甲が提示する輸送等の考え方を考慮し、アスリートファーストの視点に立った出演者、役員・選手団、観覧者、実施本部員の参加者スケジュールを記載する。 ※次第、会場配置図、甲が提示する警備・輸送等の考え方を考慮して立案する。 |
| 4 会場配置図 | 専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容を盛り込み、会場の使用について、ゾーニングの上、記載する。 ※甲が提示する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備基本計画」を基に立案する。 |

| | |
|-----------------------------|--|
| 5 動線計画 | 会場配置図のゾーニングを基に、甲と協議の上、出演団体別の控所の使用や出演者の動線を記載する。 ※甲が提示する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備基本計画」を基に立案する。 |
| 6 役員・選手団入退場計画 | 都道府県の役員・選手団それぞれに光が当たり、選手自身が楽しめる場としつつも、負担にならないアスリートファーストの視点に立った入退場について、専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、入退場形態、進行方法、整列等、効率的な入退場方法等について甲と協議の上、記載する。なお、役員、選手団の参集範囲は甲が設定する。 |
| 7 映像計画 | 次第に合わせて、スクリーン等に投影する映像の内容を記載する。その際、会場内の大型ビジョン等への映像装置のほか、会場の構造物・設備等の設置物への投影、選手や観覧者のデバイスへの放映、ライブ中継など多様なものを検討すること。 |
| 8 式典音楽の概要 | 使用曲の演出、音楽隊編成等について、式典専門委員会、式典音楽部会及び甲と協議の上、記載する。 |
| 9 炬火の入場・点火の概要 | 効果的な炬火の入場・点火の演出方法等についてアイデアを提案し、甲と協議の上、記載する。 |
| 10 オープニングプログラム計画 方向性、構成 | 専門的・技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容に基づき、方向性や構成等を記載する。 |
| 11 式典演技の概要 演技テーマ、演技構想、展開 | 「式典基本計画」の基本的な考え方に基づき、専門的、技術的なノウハウを生かし、アイデアの提案を行い、演技テーマ、演技構想、展開について、式典専門委員会、式典演技部会及び甲と協議の上、記載する。 |
| 12 エンディングプログラム計画 方向性、構成 | 専門的・技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容に基づき、方向性や構成等を記載する。 |
| 13 荒天時計画 | 甲から指示のあった内容を記載する。 |

| IV 閉会式 | |
|----------------------------|---|
| 1 次第 | アスリートファーストの視点に立った、専門的、技術的なノウハウを生かした簡素化等の方策を検討し、甲と協議した内容を記載する。また、式典（開式通告から閉式通告まで）の時間が確実に60分以内となるよう留意すること。 |
| 2 全体スケジュール | 次第を基に、アスリートファーストの視点に立ったスケジュールを記載する。 |
| 3 参加者スケジュール | 次第及び会場配置図に合わせて、甲が提示する輸送等の考え方を考慮し、アスリートファーストの視点に立った出演者、役員・選手団、観覧者、実施本部員の参加者スケジュールを記載する。 ※次第、会場配置図、甲が提示する警備・輸送等の考え方を考慮して立案する。 |
| 4 会場配置図 | 専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容を盛り込み、会場の使用について、ゾーニングの上、記載する。 ※甲が提示する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備基本計画」を基に立案する。 |
| 5 動線計画 | 会場配置図のゾーニングを基に、甲と協議の上、出演団体別の控所の使用や出演者の動線を記載する。 ※甲が提示する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備基本計画」を基に立案する。 |
| 6 役員・選手団入退場計画 | 都道府県の役員・選手団それぞれに光が当たり、選手自身が楽しめる場としつつも、負担にならないアスリートファーストの視点に立った入退場について、専門的、技術的なノウハウを生かした提案を行い、入退場形態、進行方法、整列等、効率的な入退場方法について甲と協議の上、記載する。 |
| 7 映像計画 | 次第に合わせてスクリーンに投影する映像の内容を記載する。その際、会場内の大型ビジョン等への映像装置のほか、会場の構造物・設備等の設置物への投影、選手や観覧者のデバイスへの放映、ライブ中継など多様なものを検討すること。 |
| 8 式典音楽の概要 | 使用曲の演出、音楽隊編成等について、式典専門委員会、式典音楽部会及び甲と協議の上、記載する。 |
| 9 炬火の納火の概要 | 効果的な炬火の納火の演出方法についてアイデアを提案し、甲と協議の上、記載する。 |
| 10 オープニングプログラム計画 方向性、構成 | 専門的・技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上指示のあった内容に基づき方向性や構成等を記載する。 |
| 11 ファイナルステージ計画 方向性、構成 | 専門的・技術的なノウハウを生かした提案を行い、甲と協議の上、指示のあった内容に基づき、方向性や構成等を記載する。 |
| 12 荒天時計画 | 甲から指示のあった内容を記載する。 |

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ式典音楽制作仕様書

1 内容

令和6年度に策定した式典基本計画に基づき、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の式典で使用する楽曲を制作（作曲・編曲）し、デジタル音源（作曲または選曲）及び楽譜を作成する。

(1) 制作内容

下記仕様に沿った曲を制作し、楽譜を作成する。浄書については、甲と協議の上、行うこと。

| 制作曲（演奏形態） | 使用曲の構想 |
|--|--|
| ファンファーレ〈作曲〉 （吹奏楽） | 「開式通告」「開会宣言」「選手代表宣誓」「閉会宣言」「閉式通告」のそれぞれの場面にふさわしい楽曲とすること。演奏時間はそれぞれの楽曲につき20秒程度とすること。 |
| 宮崎県民歌〈編曲〉 （吹奏楽＋合唱） | 宮崎県民歌（飯田信夫作曲）を吹奏楽と混声二部合唱で演奏できる編曲とする。 |
| 入退場曲 〈作・編曲〉 ①（吹奏楽＋合唱） ②（吹奏楽＋合唱） ③（吹奏楽＋合唱） ④（デジタル音源） | 「入退場」の場面にふさわしい楽曲とすること。以下の内訳により楽曲を制作すること。 【内訳】（曲名は仮） ①「ひなたのチカラ」吹奏楽＋合唱版 演奏時間5分程度 ・大会イメージソング「ひなたのチカラ」を吹奏楽と混声四部合唱で演奏する入退場曲 ②「草原」-ルピナス- 吹奏楽＋斉唱版 演奏時間5分程度 ・前回国体使用曲「草原-ルピナス-」を吹奏楽と混声四部合唱で演奏する入退場曲 ③日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ入退場曲（吹奏楽版） 演奏時間5分程度 ・宮崎ゆかりの素材を活用した吹奏楽（合唱を含める可能性あり）で演奏する入退場曲 ④曲間をつなぐデジタル音源 演奏時間1～2分程度を2曲 中継ぎ、時間調整用 |

(2) 制作にあたっての留意事項

ア 楽曲制作の詳細については、事前に甲と協議すること。

イ 「式典基本計画」に基づき、式典専門委員会及び式典音楽部会において提案された意見等を踏まえ、曲を制作すること。

ウ 吹奏楽隊の楽器編成については、別表2「式典音楽隊楽器編成一覧」を基本とし、そのパートに従って、一段ずつ五線譜に記載すること。

エ 合唱については、基本的に混声四部合唱とし、ピアノ伴奏譜の制作にあたっては、合唱とピアノ伴奏の楽譜を並記すること。

オ 各楽器、各声部の音域や特性に留意しながら、作品を完成させること。

カ 吹奏楽及び合唱を基本とするが、甲からその他の楽器使用について検討する指示があった場合

は、アイデアを提案の上、協議を行うこと。

キ 曲の制作にあたっては、甲の指定する者を起用し、全ての乙の費用負担と責任で、作・編曲者との交渉及び連絡調整を行うこと。

ク 編曲に必要な許諾の手続きを全て乙の費用負担と責任で行うこと。

ケ 作・編曲者とともに令和7年度末実施予定の式典音楽試奏会に出席し、必要に応じて作品の手直し及び楽譜浄書を全て乙の費用負担と責任により行うこと。

コ 曲の制作にあたっての詳細については、事前に甲と別途協議すること。

(3) 著作権等

本契約による音楽著作物（新たに作曲する曲及び既存曲を編曲した部分の権利のことをいうものとする。以下「音楽著作物」という。）の著作権については、甲が以下に定めるとおり使用でき、甲の解散後は宮崎県に譲渡されるよう、乙は権利処理を行うものとする。

ア 音楽著作物の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利）については、無償で甲に譲渡されるよう、全て乙の費用負担と責任により、その権利処理を行うこと。

イ 音楽著作物の著作権等については、甲及び甲の指定する者が令和9年度末までに行う日本のひなた宮崎 国スポ・障スポに関する一切の活動に、その媒体を問わず、独占的に、別途対価を支払うこともなく、かつ、支障なく利用できるよう、全て乙の費用負担と責任により、その権利処理を行うこと。

ウ 音楽著作物は、イの目的の範囲内において、別途第三者との契約により音楽著作物の楽譜制作及び演奏録音し、並びに当該楽譜及び録音物の複製及び無料配布ができるよう、全て乙の費用負担と責任によりその権利処理を行うこと。

エ 音楽著作物の著作者人格権については、著作者（その著作権者を含む。以下同じ。）に行使させないようにすること。

オ 本契約にかかる著作者が、成果物について日本のひなた宮崎 国スポ・障スポのイメージを損ない、また傷つけるような使用をさせないことを乙は約すこと。

カ 甲が、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポに関して利用する限りにおいて、著作者の写真及び経歴その他の資料を、別途対価を支払うことなく使用できるよう、全ての乙の費用負担と責任により権利処理を行うこと。

キ 甲及び甲の指定する者は、本契約により生じる音楽著作物の使用に際し、その著作者、その他甲の指定する表示を掲載することができるものとする。この場合において、表示内容に必要な許諾は、全て乙の費用負担と責任により得ること。

ク 音楽著作物以外の成果物の著作者人格権について、乙は将来に渡り行使しないこと。また、乙は、本作品の制作に関与した者について著作権を主張させず、著作者人格権についても行使させないことを約すこと。

ケ 最終成果物提出後も、令和9年度末までに、時間短縮等の軽微な手直しが生じた場合は、再修正が行えるように権利処理を行うこと。

コ その他、本項により難しい場合や著作権等で疑義が生じた場合は、別途協議の上、決定するものとする。

2 成果品

成果品の納期、納品数及び納品方法は、以下の通り2回に分けて行う。

(1) 第1次成果品

甲が指定する日時（令和7年11月末を予定）までにフルスコア及びパート譜各1部（合唱譜は練習用のピアノ伴奏譜付きとすること）電子データ（PDF形式）で提出すること。

また、制作した楽曲を仮録音したもの（以下「デモ音源」という。生楽器による演奏でなくともよい）をCD3枚（WAVE形式）に収録し、提出すること。

なお、デモ音源の仕様については、甲と協議の上決定するものとする。

(2) 第2次成果品

試奏会において第1次成果品の検証を行い、必要な手直しを行った上で、令和8年3月31日（火）までに最終成果品として、フルスコア及びパート譜各1部（合唱譜は練習用のピアノ伴奏譜付きとすること）を電子データ（PDF形式）で提出すること。

3 式典音楽隊楽器編成一覧

(1) 吹奏楽隊楽器編成及び合唱隊のパート編成一覧

| | |
|--|--------------------------|
| Piccolo | F Horn I・II・III・IV |
| Flute I・II | Trombone I・II・III |
| Oboe | Euphonium |
| Bassoon | Tuba |
| E♭ Clarinet | String Bass |
| B♭ Clarinet I・II・III | Percussion I・II・III・IV・V |
| B♭ Bass Clarinet | Timpani |
| E♭ Alto Saxophone I・II | Keyboard |
| B♭ Tenor Saxophone | Guitar |
| E♭ Baritone Saxophone | Bass Guitar |
| B♭ Trumpet I・II・III | Drums |
| 【Chorus】 ・Soprano ・Alto ・Tenor ・Bass ※ 混声四部合唱を基本とする。 | |

※ 吹奏楽隊のPercussion I～V、Timpani、Keyboard、Guitar、Bass Guitar、Drumsについては、任意とする。

※ 上記以外の楽器の導入については、事前に甲と協議することとする。

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ式典音楽試奏会仕様書

1 内容

「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の式典で使用するため、作・編曲を行った楽曲を実際に演奏し、検証を行う試奏会を実施する。

(1) 試奏会で検証を行う楽曲

式典音楽として新たに作・編曲を行った楽曲とする。

※ 別紙2「1 (1) 制作内容」を参照

(2) 演奏団体（吹奏楽隊、合唱隊）は甲と協議の上決定すること。

(3) 作・編曲者が試奏会に必ず立ち会うこととし、必要に応じて楽曲の調整を行うこと。

2 実施時期、場所及び時間

(1) 実施時期：第1次成果品の提出以降とし、甲と協議の上決定する（令和8年3月下旬を予定）。

(2) 実施場所：甲と協議の上決定する。

(3) 実施時間：甲と協議の上決定する（概ね6時間程度）。

3 実施経費

演奏団体の移動、楽器輸送、会場使用料及び機材使用料、作・編曲者の立ち会いに要する経費については、全て乙が負担すること。

4 演奏団体の構成

概ね以下のとおりとする。

(1) 合唱隊30～50名以内

(2) 吹奏楽隊30～50名以内

(3) 合計100名以内

5 その他

実施に係る詳細については、甲と協議の上決定すること。